

1. 言語（しりとり） ★★★

〔準備〕	なし
〔問題〕	①左の絵を見てください。リスから始めて、できるだけ長くしりとりをして進んでください。 ②初めの音が「か」で始まる言葉を5つ言ってください。 ③一番最後の音が「ん」で終わる言葉を5つ言ってください。 ④右の絵を見てください。空いているところに当てはまる絵を下から探して、しりとりをしましょう。
〔時間〕	各1分
〔解答〕	①リス→スイカ→カメ→メガネ→ネコ→コマ→マリ→リンゴ→ゴリラ→ラクダ→ダチョウ→ウサギ ②～③省略 ④マリ→イカ→サイコロ→クツシタ→タイコ
〔アドバイス〕	日常生活で、物の名前を言わずに、「あれ」「それ」という指示代名詞で話しているお子さまを目にしますが、こういった会話をしているだけでは語彙は増えません。言葉は日常生活から身に付くことがほとんどですので、もう一度ご自身を振り返ってください。 お子さまの言葉に関する疑問には答えていますか。言葉の遣い方に注意し、日常会話は積極的に行いましょう。また、本の読み聞かせも言葉を覚えるチャンスです。
〔問題集〕	Jr.ウォッチャー 17「言葉の音遊び」、18「いろいろな言葉」

2. 数量（位置） ★★★

〔準備〕	水性ペン（青）
〔問題〕	①四角がたくさんありますね。その真ん中にある四角に◎を書いてください。 ②上から3段目、右から4列目に×を付けてください。 ③上から4段目、左から3列目に○を付けてください。 ④下から3段目、右から6列目に○を付けてください。 ⑤上から6段目、左から5列目に×を付けてください。 ⑥△のあるところを言ってください。 ⑦●のあるところを言ってください。 ⑧□のあるところを言ってください。
〔時間〕	各30秒
〔解答〕	①～⑤省略 ⑥一番下の段、右から2列目 ⑦上から2段目、右から2列目 ⑧下から2段目、左から3列目
〔アドバイス〕	ここで、「列」と「段」の意味を調べてみましょう。「列」は、連なり、行列、並び、順に長く並ぶこと、連なること。「段」は、台を重ねて順々に上がれるようにしたもの、また1つひとつをいう（大辞泉、大漢語林より）。これでおわかりのように、「列」は縦でも横でも連なっていることを表しますので、縦や横に使用しても間違いありません。「段」は、高さがあることが条件です。しっかりと把握させましょう。この問題では、縦を「列」、横を「段」と表現しています。
〔問題集〕	Jr.ウォッチャー 2「座標」